

項目	意見・質問等	回答	
情報共有について	公民館、役場に意見を貼り出すのはどうだろうか。	・幅広く多くの方にご意見をいただけるよう共有の場を検討していきます。	
	皆にこども園、小学校の姿が共有されていないのではないか。	・町ホームページを整備し、認定こども園整備、小学校統合の進捗について情報共有に努めていきます。	
	これまでの会議の議事録等を出して欲しい。	・会議記録については、教育委員会事務局内で閲覧いただけます。	
	議論のテーマがぼやけている。集まる前にテーマの周知をして欲しい。	・開催目的やテーマを事前にお知らせし、意見交換しやすい場づくりに努めてまいります。	
建設の優先順位	小学校まで含めたランドデザインを提示して欲しい。	・今年度設置する学校づくり委員会で協議し、認定こども園から小中学校までを見通した教育環境づくりについて、全体像をお示ししていきます。	
	小学校を先に建設した際の案を提示して欲しい。	・小学校整備を含めた比較や経過についても整理し、今後の説明に反映していきます。	
	こども園の建設の理由は0歳児の受入れだけが理由か。	・近年専門的知見から重要視されている音の反響を抑え、子どもの集中力や情緒を育む教育・保育環境を整えるとともに、こども誰でも通園制度の受け入れ環境整備を図り、既存施設の老朽化や狭小化という喫緊の課題を早期に改善し、より良い教育・保育環境にするため新設整備を進めるものです。	
	こども園を先というのが腑に落ちない。	・認定こども園と小学校統合については、どちらも最優先として並行して進めております。統合については、校舎整備だけでなく、教育課程をはじめ細部にわたり検討する必要があり時間を要します。今年度学校づくり委員会を設置し、小中一貫校の整備計画の検討を進めていきます。	
	こども園整備のスケジュール感も腑に落ちない。	・現認定こども園の喫緊の課題を改善するため、早期の建設を推進するものです。	
	解体の安全性	こども園を作り、そのあと小学校解体はこどもたちに危険はないのか。	・現朝日小学校校舎の在り方について、具体的には町の公共施設等総合管理計画で方向性を検討してお示しすることとなります。解体する場合には、関係者と十分に調整し、児童の安全確保と騒音対策等による教育の保障を最優先に計画することとなります。
		解体中は園庭に出られない可能性はあるか。	・解体については前段にお示しておりますが、解体する場合には、児童の安全対策を最優先に、園外活動などにより子どもたちの活動機会を確保していきます。
騒音、粉塵対策について、はっきりとした回答が欲しい。		・現時点で騒音や粉塵の具体的な数値はお示しできませんが、解体の場合には防音、防じんシートや低騒音の機械等により、各種の基準に沿って安全対策を徹底していきます。	
施設の機能等	災害時にお風呂入れない子どもを受け入れるなどのアイデアはあるか。	・基本設計で検討していきます。	
	こういう玄関が良いよねなどの話もしっかり聞いて欲しい。	・基本設計の段階で、ワークショップなどにより、具体的な内容についてご意見を伺い進めていきます。	
	未満児は、親が準備で施設内に入るが、準備する所にゆったりとした広さが欲しい。	・利用動線や必要なスペースについても、利用者目線を大切に、設計の中でご意見を伺いながら進めていきます。	
	光触媒など感染症対策を行って欲しい。	・衛生環境や感染症対策については、基準に則り安心して利用できる環境整備に努めていきます。	
	色んな人が使える施設を考えて欲しい。	・子どもから高齢者まで、多世代が交流しやすい施設となるよう検討していきます。	
	土日などでも入れる子育て支援センターのような機能があると良い。	・今年度保健センターに設置予定のこども家庭センターと連携を図り、子育て支援機能の充実についても、具体的に検討を進めていきます。	
その他	基本設計、実施設計の具体的な内容は。	・基本設計では、使いやすさ、機能面や、建物の配置、間取り、外観のデザインなど全体像を検討します。実施設計では、実際に工事ができるように、建物の強度や内装の材質、設備の詳細など、ち密な図面等を作成します。	
	建設の概算費用はいくらか。	・今後基本設計を踏まえ、費用についてはお示ししていきます。	
	基本設計、実施設計などの段階を経る際の承認プロセスは明文化されているのか。	・各段階において必要な協議・確認を行いながら、適切な手続きを経て進めていきます。	
	保護者も子育てに対する情報のアップデートが必要。講演会、講習会等を行えないか。	・認定こども園で随時情報発信し、理解を深めていきます。	
	放課後子どもクラブの活動場所に入った。そのようになった経過を知りたい。	・放課後子どもクラブの運営については、子ども子育て会議でご意見をいただいております。園児との交流の機会を設けていきます。子どもたちの安全や活動環境をふまえて検討する必要がありますので、今後学校づくり委員会で具体的に検討していきます。	